

# みどりの風

令和2年4月6日（月） 発行人：校長 角田 亮明

緑  
の  
誓  
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強します
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

## 一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

すみだ りょうめい

およそ20年ぶりの緑丘小勤務となった角田 亮明でございます。緑丘小は私にとって思い出深い学校。今度は校長として、子ども達一人一人の確かな成長を実現していきたいと闘志を燃やしています。保護者、地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

創刊号となる「みどりの風」では、私の学校経営に対する想いを記させていただきます。

### (1) 建学の精神『進取の気象』を受け継ぎます。

将来、子ども達がたくましく自分の人生を生き抜いていくことができるよう、新しい時代を指向し、困難を乗り越えて励み、事を成すという建学の精神『進取の気象』を、子ども達にしっかりと根付かせていきます。予測困難な時代を生きることになる子ども達にとって、大切な資質・能力であると確信しています。

### (2) みどりの風を吹かせます。

熱き教育愛で子ども達を良き方向に変えていくこと。この不断の営みを『みどりの風』と呼び、強い覚悟と情熱で実践を重ね、チームみどりを発展させます。そのために、

- ①子どもに「寄り添う」教師 → 子どもの持つ可能性を信じること
- ②子どもに「夢を語る」教師 → 子どもに大きな夢を抱かせるために
- ③同僚と「授業を語る」教師 → あるべき授業、ありたい授業を語り合う
- ④「見る目を育てる」教師 → 見えているものの向こうを見抜く眼力育成
- ⑤「職場をつくる」教師 → 互いの体温の温もりを大事にする

の5つを実践し、そこで生まれるパワーで子ども達を育てていきます。

### (3) 世界に通じる価値観や資質を育てます。

子ども達が将来生きる世界は、今よりずっと距離を縮め、グローバルで多様な価値観が渦巻く世界でしょう。そういう世界を生きていくことになるのです。そこで、子ども達のもの見方や考え方、資質や能力を世界基準にグレードアップしていく必要があります。ちょっと大袈裟に書きましたが、特に以下の3点について、意識して伸ばしていきます。

- ①広い視野や柔軟な考え方で物事をとらえる「大きき」を育てる。
- ②自分の進む道を自ら切り拓く「強さ」を育てる。
- ③他人の思いや痛みを敏感に感じ取る「優しさ」を育てる。

8日（水）には74名の新1年生が入学してきます。令和2年度は全校児童441名でスタートです。新型コロナウイルスの影響で、様々な教育活動を中止したり、変更したりしなければならない事態も想定されますが、子ども達にとって最善の方法を採っていきたいと考えていますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

次号からは、画像もしっかり載せながら発行してまいります。読んでください。